

「福島ならではの」=『復興・再生』と『地方創生』を両輪で推進

「震災・原発事故からの復興」と「急激な人口減少の克服」という課題を先取りした本県として、真摯に課題解決を進めることで、国内外の社会的発展にも貢献

基本目標1（ひと） 一人ひとりが輝く社会をつくる

出生 死亡 転入 転出

1.一人ひとりの希望をかなえる

- (1)結婚・出産・子育ての希望をかなえる
(2)仕事と生活の両立の希望をかなえる
(3)次代を担う子ども・若者の希望をかなえる
(4)誰もがいきいきと活躍できる社会環境をつくる

2.健やかな暮らしを支える

- (1)心身ともに健やかな暮らしを支える
①健康づくりの推進
②保健・医療・福祉の連携促進

3.地域を担う創造性豊かな人を育てる

- (1)ふるさとへの理解・誇りを育む
(2)心豊かでたくましい人を地域全体で育てる



基本目標2（しごと） 魅力的で安定した仕事をつくる

転入 転出

1.活力ある地域産業を支え、育てる

- (1)未来を拓き、復興をけん引する新たな産業を育てる
(2)しなやかで力強い地域産業を育てる
(3)地域資源をいかした産業を振興する
(4)国内外への販路を開拓する

2.魅力ある農林水産業を展開する

- (1)多様な担い手を育成する
(2)魅力と満足度の高い農林水産物を提供する
(3)新たな技術を活用する
(4)過疎・中山間地域における農林水産業を維持する

3.若者の定着・還流につなげる

- (1)地域産業への理解を深める
(2)若い世代の県内への就業を促進する

基本目標3（暮らし） 暮らしの豊かさを実感できる地域をつくる

死亡 転入 転出

1.安全で安心な暮らしをつくる

- (1)多様な人が参加・連携する地域づくりを進める
(2)過疎・中山間地域の生活基盤を維持・確保する
(3)避難解除地域等の生活基盤を確保する
(4)災害に強いまちづくりを進める

2.ゆとりと潤いのある暮らしをつくる

- (1)地域の特性をいかしたゆとりある生活空間を守り、引き継ぐ
(2)持続可能な歩いて暮らせるまちづくりを進める
(3)賑わいのある生活空間をつくる
(4)文化とスポーツの振興による地域づくりを進める

3.環境に優しい暮らしをつくる

- (1)省資源・省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの利活用を促進する

基本目標4（人の流れ） 新たな人の流れをつくる

転入 転出

1.地域の多様な魅力を発信する

- (1)「福島ならではの」の魅力を発信する
(2)「ふくしま」で輝いている人の魅力を発信する

2.ふくしまへ新しい人の流れをつくる

- (1)地域の内と外をつなぐキーパーソンを発掘・育成する
(2)希望の暮らし方をふくしまで見つけられるよう多面的に支援する
(3)本県と関わりのある人(関係人口)との交流促進、交流人口の拡大を図る
(4)避難解除地域等に新たな活力を呼び込む

